

## 教員紹介

氏名	ひらがな	職位(教授/准教授/講師/助教/助手)
稲永 努	いななが つとむ	講師
所属(大学・学部・学科名等)	(専攻・コース)	
長崎短期大学 保育学科	保育専攻	
教育モットー(学生へのメッセージ)		
学生生活や実習などで躓いたことを一緒にふり返り、さらなる成長へ向けたお手伝いができればと思っています。		
担当科目		
臨床心理学	子どもと暮らし	保育内容演習Ⅰ(人間関係)
卒業研究Ⅰ・Ⅱ	保育実践演習(教職実践演習)	保育スキルアップ講座(教養)
保育内容(人間関係)研究(専攻科)	心理学(歯科衛生士学院)	
専門分野(学問分野/専攻) 臨床心理学		
研究テーマ(研究領域)	不登校	社会的引きこもり スチューデントアパシー ピアサポート
所属学会		
日本心理臨床学会	日本教育心理学会	日本人間性心理学会 等
学歴・学位・免許資格		
平 16 年 3 月	山口大学教育学部学校教育教員養成課程社会科選修 卒業	
平 18 年 3 月	山口大学大学院教育学研究科学校臨床心理学専修 修了 修士(教育学)	
平 18 年 3 月	小学校教諭二種免許 中学校教諭専修免許(社会) 高等学校教諭専修免許(地理歴史)	
平 18 年 12 月	臨床心理士	
職歴		
平 18 年 4 月	山口県立大学 学生相談室カウンセラー (ピアサポーター指導 兼務)	(平 23 年 3 月まで)
平 18 年 4 月	山口県スクールカウンセラー (小学校、中学校、高等学校)	(平 24 年 3 月まで)
平 21 年 4 月	山口県萩看護学校 非常勤講師 (心理学)	(平 24 年 3 月まで)
平 22 年 4 月	山口市教育委員会 教育相談スーパーバイザー	(平 24 年 3 月まで)
平 24 年 4 月	長崎短期大学保育学科 講師	(現在に至る)
研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平 20 年 3 月	思春期不登校児の援助において生起する関係性の変容過程—家庭教師カウンセラーによる寄り添いと向き合いの関わりを通して—	山口大学心理臨床研究 第 8 巻 27-39
平 21 年 3 月	スクールカウンセラーによる家庭訪問から教室復帰後までの支援過程—関係性の変容過程と不登校支援ネットワークの変遷—	山口大学心理臨床研究 第 9 巻 31-43
平 21 年 4 月	『青年期の危機とケア』(分担執筆) 第 4 章「社会的引きこもりとスチューデントアパシー」 第 9 章「ピアサポート」	ふくろう出版
平 22 年 3 月	大学における新入生支援としてのピアサポート活動—立ち上げの 2 年間をめぐる考察— (共著)	山口県立大学社会福祉学部紀要 第 16 号 29-44
平 22 年 3 月	ピアサポート・グループの凝集性を高める 3 要因	山口県立大学社会福祉学部紀要 第 16 号 45-56
平 23 年 3 月	不登校児への援助方法を包含する関係性変容過程仮説の検討	山口大学大学院教育学研究科附属臨床心理センター紀要 第 2 巻 21-29
平 23 年 9 月	「現代型不登校」児への援助の検討—関係性変容過程仮説に基づいた援助方法を用いて—	日本心理臨床学会 第 30 回大会 (口頭発表)
社会における活動等 (学会・研究会等の委員・役員/講演会/社会貢献/表彰/他)		
平 18 年～	研修会・講演会における講師 計 47 件 (不登校・子育て・特別支援・ストレスケア・カウンセリング技法など/ 山口県教育委員会主催研修会など)	
平 19 年 4 月	山口県教育委員会 不登校に係るワーキンググループ会議委員	(平 24 年 3 月まで)
平 21 年 4 月	山口県臨床心理士会 スクールカウンセラー山口・防府地区委員	(平 24 年 3 月まで)
平 25 年 4 月	長崎県スクールカウンセラー(佐世保中央高校 昼間部・夜間定時制・通信制)	(現在に至る)